塩野 大輝 (Daiki Shiono)

Onely7 | onely7 | https://onely7.github.io/index.html | daiki.shiono.s1@dc.tohoku.ac.jp

学歴

東北大学 2024/04 – 2027/03 **（修了予定）**
大学院情報科学研究科 システム情報科学専攻 博士後期課程 鈴木潤研究室 (TohokuNLP Group)
指導教員：鈴木 潤

東北大学 2022/04 – 2024/03
大学院情報科学研究科 システム情報科学専攻 修士課程 鈴木潤研究室 (TohokuNLP Group)
指導教員：鈴木 潤

東北大学 2018/04 – 2022/03
工学部 電気情報物理工学科／学士（工学）

研究・職務経歴

Departmental Visiting Student 2026/09 – 現在

ケンブリッジ大学 | Department of Computer Science and Technology
Andreas Vlachos 教授の受け入れのもと、Diana Galván Sosa 氏と密接に協力し、Vision & Language および自然言語処理の研究に従事。

機械学習研究開発エンジニア（インターン・業務委託） 2024/04 – 2026/10

Turing 株式会社 | 基盤 AI Group
大規模視覚言語モデル（LVLM）の学習、大規模日本語視覚言語事前学習データセットの構築、日本語視覚指示チューニング用データセットの構築に従事。

リサーチ・アシスタント 2023/04 – 2027/03（予定）

東北大学データ駆動科学・AI 教育研究センター
研究活動に必要な実験環境の構築、ドキュメント作成、データ整備、実験およびプロジェクト運営の補助。

機械学習エンジニア（アルバイト） 2023/03 – 2023/12

フューチャー株式会社 | Strategic AI Group
OCR モデルの性能改善、および外国人の人名を日本語の読みへ変換するモデルの開発。

研究支援プログラム・奨学金

プログラム採用者 2024/09 – 2027/03（予定）

次世代 AI 人材育成（BOOST）プログラム
JST の BOOST 事業に基づき、研究奨励費・研究費の支援を受ける。

プログラム生 2020/04 – 2025/03

東北大学 人工知能エレクトロニクス（AIE）卓越大学院プログラム
文部科学省の補助事業による卓越大学院プログラムに参加し、教育研究支援経費を受給。

奨学金 2022/04 – 2024/03

日本学生支援機構（JASSO）奨学金
特に優れた業績による返還免除（半額）の認定を受けた。

教育経験

ティーチング・アシスタント 2023/10 – 2024/02

自然言語処理学
東北大学大学院 情報科学研究科の大学院講義。

ティーチング・アシスタント 2022/10 – 2023/12

人工知能技術のためのプログラミング入門
東北大学の全学教育科目。

プロジェクト

日本語に翻訳した SFT データセットの大規模コレクションの構築 公開ページ

個人プロジェクト
継続中

数学的推論に特化した日本語 LLM の大規模ファインチューニング 公開ページ

ABCI 3.0 スーパーコンピュータ上で NeMo を使用し、数学的推論タスク向けの日本語 LLM の大規模ファインチューニングに共同で取り組んだ。
FT-LLM2026 数学タスクにおいて、**オープン部門 1 位・総合 2 位**を獲得。
2026 年 3 月

2024 年時点の LVLM に関する知見をまとめたスライドの公開 発表資料

個人プロジェクト
2024 年 11 月

長い入力系列に対応する日本語 BERT モデルの構築 公開ページ

TSUBAME4.0 スーパーコンピュータ上で Megatron-LM を使用し、長い入力系列に対応する日本語 BERT モデルの開発および分散事前学習に共同で取り組んだ。
2024 年 6 月

日本語 LVLM 向け SFT データセットの構築 技術記事

Turing 株式会社でのインターン成果
2024 年 9 月

ジャーナル論文

塩野 大輝, 横井 慎吾, 犬塚 眞太郎, 髙橋 翼, 鈴木 潤, 山口 祐. “MOMIJI: 日本語大規模インターリーブ視覚言語データセット.” *会誌『自然言語処理』*, 第 33 巻第 4 号（一般論文、2026 年 12 月 15 日発行予定）。**2026 年 9 月 18 日採択**.
採択論文一覧　データセット　コード

Daiki Shiono, Shumpei Miyawaki, Ryota Tanaka, Jun Suzuki. “Instruction-Following Evaluation of Large Vision-Language Models.” *New Generation Computing*, Volume 44, Article 7, 2026 年 1 月.
論文　arXiv　学習データ

Shoji Moriya*, **Daiki Shiono***, Riki Fujihara, Yosuke Kishinami, Subaru Kimura, Shusaku Sone, Reina Akama, Yuta Matsumoto, Jun Suzuki, Kentaro Inui (* 共同筆頭著者). “Aoba_v3 bot: a multimodal chatbot system combining rules and various response generation models.” *Advanced Robotics*, Volume 37, Issue 21, pp. 1392–1405, 2023 年 8 月.
論文

国際学会論文

Raito Kiya, Satoki Ohashi, Kosuke Sato, Go Kamoda, Ryosuke Takahashi, Yuji Yamamoto, **Daiki Shiono**, Keisuke Sakaguchi, Goro Kobayashi. “It’s Not RoPE That Creates Sinks: The Role of Self-Concentration and Value-Non-Mixing in Attention.” *Proceedings of the 2026 Conference on Empirical Methods in Natural Language Processing **(EMNLP 2026)***, ブダペスト（ハンガリー）, pp. 31160–31184, 2026 年 10 月.
論文　arXiv　コード

Futa Waseda, Shojiro Yamabe, **Daiki Shiono**, Kento Sasaki, Tsubasa Takahashi. “Read or Ignore? A Unified Benchmark for Typographic-Attack Robustness and Text Recognition in Vision-Language Models.” *Proceedings of the European Conference on Computer Vision **(ECCV 2026)***, マルメ（スウェーデン）, 2026 年 9 月.
論文　arXiv　プロジェクト　データセット　コード

Shojiro Yamabe, Futa Waseda, **Daiki Shiono**, Tsubasa Takahashi. “Text-Printed Image: Bridging the Image-Text Modality Gap for Text-centric Training of Large Vision-Language Models.” *Proceedings of the IEEE/CVF Conference on Computer Vision and Pattern Recognition **(CVPR 2026)***, デンバー（米国）, 2026 年 6 月. **CVPR Compute Gold Star Award**.
論文　arXiv　ポスター

Keishi Ishihara*, Kento Sasaki*, Tsubasa Takahashi, **Daiki Shiono**, Yu Yamaguchi (* 共同筆頭著者). “STRIDE-QA: Visual Question Answering Dataset for Spatiotemporal Reasoning in Urban Driving Scenes.” *Proceedings of the AAAI Conference on Artificial Intelligence **(AAAI 2026)***, シンガポール, 2026 年 1 月.
論文　arXiv　プロジェクト　学習データ　評価データ　コード

Ko Yoshida, **Daiki Shiono**, Kai Sato, Toko Miura, Momoka Furuhashi, Jun Suzuki. “Batch-wise Convergent Pre-training: Step-by-Step Learning Inspired by Child Language Development.” *Proceedings of the First **BabyLM Workshop***, Association for Computational Linguistics, 蘇州（中国）, pp. 508–524, 2025 年 11 月.
論文

Daiki Shiono, Ana Brassard, Yukiko Ishizuki, Jun Suzuki. “Evaluating Model Alignment with Human Perception: A Study on Shitsukan in LLMs and LVLMs.” *Proceedings of the 31st International Conference on Computational Linguistics **(COLING 2025)***, アブダビ（アラブ首長国連邦）, 2025 年 1 月.
論文　データセット　コード

Daiki Shiono, Shumpei Miyawaki, Ryota Tanaka, Jun Suzuki. “Instruction-Following Evaluation for Large Vision-Language Models.” *Non-archival submission for the 2024 Conference of the North American Chapter of the Association for Computational Linguistics Student Research Workshop **(NAACL SRW 2024)***, メキシコシティ（メキシコ）, 2024 年 6 月.

Ryohei Kamei, **Daiki Shiono**, Reina Akama, Jun Suzuki. “Detecting Response Generation Not Requiring Factual Judgment.” *Proceedings of the 2024 Conference of the North American Chapter of the Association for Computational Linguistics Student Research Workshop **(NAACL SRW 2024)***, メキシコシティ（メキシコ）, 2024 年 6 月.
論文　arXiv

Yukiko Ishizuki*, **Daiki Shiono***, Ana Brassard, Jun Suzuki (* 共同筆頭著者). “Exploring Large Language Models’ Understanding of Shitsukan.” *Non-archival submission for the 18th Conference of the European Chapter of the Association for Computational Linguistics Student Research Workshop **(EACL SRW 2024)***, マルタ, 2024 年 3 月.

国内学会・シンポジウム発表

塩野 大輝, 横井 慎吾, 犬塚 眞太郎, 髙橋 翼, 鈴木 潤, 山口 祐. “MOMIJI: 日本語大規模インターリーブ視覚言語データセット.” *言語処理学会第 32 回年次大会 **(NLP 2026)***, pp.717–722, 2026 年 3 月.
論文

猪股 和樹, 吉田 遥音, **塩野 大輝**, 赤間 怜奈, 坂口 慶祐. “JCuisines: 日本の地域文化の理解にむけた郷土料理視覚言語ベンチマーク.” *言語処理学会第 32 回年次大会 **(NLP 2026)***, pp.711–716, 2026 年 3 月.
論文

大橋 諭貴, 木谷 頼斗, 佐藤 宏亮, 高橋 良允, 鴨田 豪, 山本 悠士, **塩野 大輝**, 坂口 慶祐, 小林 悟郎. “注意機構における Attention Sink のバイアス項的解釈.” *言語処理学会第 32 回年次大会 **(NLP 2026)***, pp.2591–2596, 2026 年 3 月. **若手奨励賞**.
論文

木谷 頼斗, 大橋 諭貴, 佐藤 宏亮, 鴨田 豪, 高橋 良允, 山本 悠士, **塩野 大輝**, 坂口 慶祐, 小林 悟郎. “Attention Sink および Massive Activation の発生機序の分解.” *言語処理学会第 32 回年次大会 **(NLP 2026)***, pp.2579–2584, 2026 年 3 月. **若手奨励賞**.
論文

工藤 慧音, 日高 雅俊, **塩野 大輝**, 鴨田 豪, 葉 夢宇, 高橋 良允, 青木 洋一, 矢野 一樹, 谷口 雅弥, 伊藤 拓海, 坂口 慶祐, 鈴木 潤. “チーム dentaku FT-LLM 2026 (数学タスク) システム解説.” *第 2 回「大規模言語モデルのファインチューニング技術と評価」ワークショップ **(FT-LLM 2026)***, 栃木県宇都宮市, 2026 年 3 月. **オープン部門 1 位・総合 2 位**.
論文　ポスター　スライド　モデル・データセット　コード

吉田 倖, **塩野 大輝**, 佐藤 魁, 古橋 萌々香, 三浦 東子, 鈴木 潤. “バッチ単位収束型事前学習：子どもの言語発達に着想を得た一歩ずつの学習.” *NLP 若手の会第 20 回シンポジウム **(YANS 2025)***, 2025 年 8 月. **奨励賞受賞**.

塩野 大輝, 田中 涼太, 宮脇 峻平, 工藤 慧音, 鈴木 潤. “Padding vs. Packing: 大規模言語モデルのファインチューニングにおける学習効果の検証.” *言語処理学会第 31 回年次大会 **(NLP 2025)***, pp.1698–1703, 2025 年 3 月.
論文

松田 陵佑, **塩野 大輝**, Ana Brassard, 鈴木 潤. “大規模視覚言語モデルの質感知覚能力の分析.” *言語処理学会第 31 回年次大会 **(NLP 2025)***, pp.2550–2555, 2025 年 3 月.
論文

工藤 慧音, 鴨田 豪, **塩野 大輝**, 鈴木 潤. “日本語バイト符号化マスク言語モデルの開発と分析.” *言語処理学会第 31 回年次大会 **(NLP 2025)***, pp.3356–3361, 2025 年 3 月.
論文

塩野 大輝, 宮脇 峻平, 田中 涼太, 鈴木 潤. “大規模視覚言語モデルに関する指示追従能力の検証.” *言語処理学会第 30 回年次大会 **(NLP 2024)***, pp.2057–2062, 2024 年 3 月. **委員特別賞受賞**.
論文

亀井 遼平, **塩野 大輝**, 赤間 怜奈, 鈴木 潤. “事実正誤判定が不要な生成応答の検出に向けたデータセットの収集と分析.” *言語処理学会第 30 回年次大会 **(NLP 2024)***, pp.2125–2130, 2024 年 3 月.
論文

亀井 遼平, **塩野 大輝**, 赤間 怜奈, 鈴木 潤. “生成応答に含まれる事実に基づかない情報の自動検出の試み.” *NLP 若手の会第 18 回シンポジウム **(YANS 2023)***, 2023 年 8 月. **奨励賞受賞**, **サイバーエージェント賞受賞**.

塩野 大輝, 宮脇 峻平, 長澤 春希, 鈴木 潤. “画像キャプションを利用した IconQA タスクへのアプローチ.” *言語処理学会第 29 回年次大会 **(NLP 2023)***, pp.1857–1862, 2023 年 3 月.
論文

守屋 彰二 *, **塩野 大輝 ***, 岸波 洋介, 藤原 吏生, 木村 昴, 松本 悠太, 曾根 周作, 赤間 怜奈, 鈴木 潤, 乾 健太郎. (* 共同主著). “aoba_v3 bot: 多様な応答生成モデルとルールベースを統合したマルチモーダル雑談対話システム.” *人工知能学会 音声・言語理解と対話処理研究会第 96 回研究会 **(JSAI SIG-SLUD 96)** 第 13 回対話システムシンポジウム*, 2022 年 12 月. **第 5 回対話システムライブコンペティション オープントラック優秀賞（第 2 位）**.
論文

書籍

栗田 修平, 品川 政太朗, 柳 凜太郎, **塩野 大輝**, 高道 慎之介, 仁泉 大輔, 中村 友彦, 八木 拓真, 篠原 崇之. “**マルチモーダルモデル入門**.” 技術評論社、2026 年 9 月 28 日発売。ISBN 978-4-297-15836-1.
Amazon　出版社公式サイト

受賞

FT-LLM2026 数学タスク、**オープン部門 1 位・総合 2 位**（2026 年 3 月）。

言語処理学会第 30 回年次大会（NLP 2024）、**委員特別賞**（26/567 件 ≈ 4.59%）（2024 年 3 月）。

第 5 回対話システムライブコンペティション、**オープントラック優秀賞（第 2 位）**（2022 年 12 月）。

講演・発表

“Large Vision-Language Models: How They See, Pass, and Answer.”
NLIP Seminar Series（ケンブリッジ大学 Department of Computer Science and Technology）、2026 年 10 月.
セミナーページ

“Words or Vision: Do Vision-Language Models Have Blind Faith in Text? (CVPR 2025).”
第 17 回最先端 NLP 勉強会（SNLP 2025）、2025 年 8 月.
発表資料

スキル

ソフトウェア・ツール　Python, PyTorch, Transformers, Linux, Docker, Singularity.